

2009年度

科目名	日本語音声学A		
担当教員	増田 正子		
配当	日文2	コード	22300
開期	前期	講時	火曜日2限
単位数	2		
授業テーマ	日本語音声のしくみを考える。		
目的と概要	日本語の音声・音韻の概略と特色を、日常のさまざまな疑問に答える形で考えていく。 前半は、音声学の基本的事項を理解し、後半は、日本語の母音・子音、さまざまな音声現象を具体例を通して明らかにしていく。		
成績評価法	期末の記述試験、発表、小テストによって評価する。 出席状況も平常点とする。		
テキスト	基本的にはプリントを配布する。		
参考書	講義時に適宜紹介する。		
履修に 当たっての 注意・助言			
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間の言語の特質、言語の機能、言語行動と非言語行動について</li> <li>2. 音声と音韻、音韻の単位、分類</li> <li>3. 日本語の音韻の特色</li> <li>4. 日本語の母音</li> <li>5. 日本語の子音(1)</li> <li>6. 日本語の子音(2)</li> <li>7. 日本語の子音(3)</li> <li>8. 日本語の子音(4)</li> <li>9. 拍の構造、特殊拍について</li> <li>10. 音韻の変化と変遷(1)</li> <li>11. 音韻の変化と変遷(2)</li> <li>12. 音韻の変化と変遷(3)</li> <li>13. 日本語のアクセント(1)</li> <li>14. 日本語のアクセント(2)</li> <li>15. まとめ</li> </ol>			